

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「きらり」星が丘校			
○保護者評価実施期間	2024年 11月 1日		～	2024年 12月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	54名	(回答者数)	50名
○従業者評価実施期間	2024年 12月 1日		～	2024年 12月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 6日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	教室の環境・体制整備	お子様の特性や活動内容に応じて机の配置を変えたり、仕切りを利用して空間を調整し、利用者様が安心して活動に取り組める環境作りをしています	今後もお子様たちの特性や発達段階を丁寧に観察し、柔軟に環境整備していけるよう努めて参ります
2	適切な支援の提供	職員間で情報を共有し、お子様の発達や背景を理解して分析した支援計画を作成、確認できるようにしております	今後も保護者様やお子様のニーズや課題を丁寧に聞き取り、ご要望に応じた支援を提供できるよう努めていきます。また、計画の見直しも状況に応じて適宜行い、子供の成長につながる支援を行って参ります
3	面談や子育てに関する助言等の支援 保護者様への共感的な支援	支援後の振り返りの時間や定期的な面談で、支援の様子やご家庭、学校生活の様子についてもお伺いしております。保護者様の話を傾聴し、気持ちに寄り添った助言が出来るようにしております	今後も日頃の状況を伝えることで、ご家族と共通認識をもてるようにして参ります

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家族に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）や家族等も参加できる研修会等の提供	外部の研修については教室に掲示して情報提供しております。ご家族等も参加できる研修会の実施については、日程や会場の調整が難しく未実施となりました	年に数回行っている小集団療育やイベントに合わせ、ご家族等も参加できる研修等の企画を前向きに検討して参ります
2	定期的な通信やホームページ・SNS等での活動概要の発信	個別支援を主体として提供しているため、連絡や情報発信は個別の連絡ツール（LINEやメール）で行っております。集団療育やイベント等の活動が少なく、発信が不十分になりました	Instagramの開設を予定しております。今後は小集団イベントだけでなく、教室全体で取り組んでいる概要などを積極的に発信できるようにして参ります
3	非常時等の対応の周知	職員は社内での法定研修を必ず受けており、災害に対するマニュアルは策定されております。しかし、利用者様を含めた実動訓練は個別療育活動の中でスケジュール調整が難しく、実施に至りませんでした	実動訓練は少人数であっても、実施できるよう調整して参ります マニュアルや防災に関する情報等は教室内に掲示するだけでなく、SNSや連絡ツールを使って周知できるように工夫して参ります

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		こどもサポート教室「きらり」星が丘校				公表日	2025 年 2 月 15 日			
						利用児童数	54		回収数	50
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環 境 ・ 体 制 整 備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	47	3	0	0	以前に比べたら物が増えたように思います	スペースの区切り方などを工夫し、今後も活動しやすい環境を整えて参ります		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	49	0	1	0	指導員数を増やして欲しいです	今後も法令を遵守した職員配置をして参ります		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	44	6	0	0	大きな声の児童もいて、パーテーションで仕切るだけでは声が筒抜けになっています	今後は机の配置などにも考慮し、可能な限りすごしやすい環境整備に努めて参ります		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	49	1	0	0	こどもが希望した椅子の配置で行ってもらったり、取り組みやすい環境になっています	今後も、利用者様が安心して通っていただけの環境作りに努めて参ります		
適 切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	48	2	0	0	学校のリコーダーの宿題なども助言頂き助かりました	今後も保護者様とお子様の特性やご要望に合わせた療育を提供できるよう、支援の専門性を高めて参ります		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	47	1	0	2		支援プログラムは2025年に公表予定となっております		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	48	2	0	0	本人が楽しく学べるように毎回工夫してくださり、こちらの要求もすぐに取り入れてくれています	今後もアセスメントを適切に行い、こどもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した支援計画を作成していきます		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	46	1	0	3	移行支援についてはよくわかりません	具体的な支援内容については個々の目標に応じて設定しております。適宜ご質問、ご相談に応じております		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	49	1	0	0		今後もご利用者様からのご意見を出来る限り柔軟に受け止め、支援に活かして参ります		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	46	2	0	1	ピアノを弾く支援があり、保護者も楽しめた活動プログラムも指導員によって毎回違っていて、本人にわかりやすいように工夫されていると思います	複数の指導員で担当するため、定めた目標に向かって職員全員で様々なアプローチが出来るようにしています。今後も楽しく活動に参加していただけるよう、一人一人の興味・関心に合った教材や活動の工夫に努めて参ります		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	14	22	8	1対1で見て頂けるので、安心して預けることが出来ます このままで良いです 他のこどもたちとの接点がありません	交流の機会につきましては、事業所の体制、ご利用者様のご意見を十分に考慮した上で検討して参ります		
保 護 者 へ の 説	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	50	0	0	0		今後も契約時や更新時に丁寧な説明をおこなうよう努めて参ります。事業所内に書類を掲示しております		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	46	2	1	0		適宜、ご質問、ご相談に対応しております		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	19	5	1	家族支援を支援中に行ってもらっています 本人の姉のことを相談してもきちんと聞いてくださり、アドバイスを頂けるので助かっています こちらの理解不足です	ペアレントトレーニングは実施していませんが、個別相談に対応しております		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	47	2	1	0	支援が終わった後に毎回必ず現在の状況（「最近どうですか」と）を聞いてくれるので話やすいです。ありがとうございます。 言語の問題があるので、難しいと思います。 LINEでも支援の様子がわかるようにしてほしいです	支援後のフィードバックでは日頃の状況を伝えることで、共通認識を持てるようにしております LINEで支援の様子をお伝えする際、よりご理解されやすい伝え方等工夫して参ります		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	45	4	1	0	支援が終わった後にこどもの様子を伝える時間を設けられており、定期的に相談できています	日頃からご利用者様のお困り事を伺ったり、計画更新時には面談の機会を設け、助言できる環境を整えております		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	49	0	0	1	困り事を話しやすい雰囲気を生先生方が作ってくださるのでとても良いです	引き続き保護者様が相談しやすい環境を整え、お伺いした情報を共有、支援に活かして参ります		

明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	11	19	14	6	ちょっとしたお茶会のようなものがあると嬉しいです	今後、保護者様からの必要性に応じて、父母の会開催や保護者会の実施を行い、保護者様同士の連携を図れるよう努めて参ります
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	43	4	0	2	いつもとても助かっています 使ったことがないのでわかりません	今後もお子様や保護者からの相談や申し入れについては、迅速かつ適切に対応して参ります
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	48	2	0	0		今後もお子様や保護者様とのコミュニケーションツールなど工夫して伝達が円滑になるよう努めて参ります
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	24	11	5	10	ホームページの存在をもっと知ってもらいたく きだと思っています	連絡体制はLINEなどを活用し、保護者様に周知させて頂いております。今後SNS、掲示の方法なども改めて工夫して参ります
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	48	2	0	0		個人情報記載された書類は鍵付き書庫に保管し、個人情報にアクセス出来る端末はパスワードを設定する等、適切に対応して参ります
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	31	8	2	9	年に一回あったかどうかの理解度に 説明して参ります 周知の方法は掲示だけでなく、SNS等で発信していけるよう努めます	策定したマニュアルを定期的に保護者様に説明して参ります 周知の方法は掲示だけでなく、SNS等で発信していけるよう努めます
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	14	6	12	訓練はいつも見ているわけではないのでわかりませんが、目に見える場所に掲示されているので安心です そのような状況になったら訓練されると思いますので、よろしく願います 避難等の説明を聞いた事がありません 訓練しているのか、タイミングがわかりません	月1回、防災訓練を実施しております。 支援時間の都合上、ご利用さんを交えた実働訓練は十分に実施出来ておりませんので、今後ご利用者様も参加した防災訓練を実施して参ります
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	42	3	0	5		今後も安全に支援に取り組める環境であるか、日々のチェックを職員全体で取り組んで参ります。周知については教室に掲示する以外にSNS等でも発信して参ります
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	35	4	0	11	まだ事故等の発生があったわけではないですが、すぐに連絡して下さると思いますので、大丈夫です 今まで一度もケガはありません。いつもありがとうございます	今後も事故が発生した際には保護者様に速やかに連絡し、状況説明できるよう努めて参ります
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	50	0	0	0	きらりに来ることを毎回楽しみにしていて、学んだこともきちんと活かしていると思います。本人も自信になっているので、親子で満足しています 4歳から利用し、現在まで嫌と言ったことなく、安心感もあり、楽しく通所させていただいています。いつもありがとうございます	今後もお子様や保護者様のニーズに沿った支援の提供に努めて参ります
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	45	5	0	0	職員の方ともコミュニケーションが上手にとれるようになってきています。嫌がらずに通所できています 学校が終わってから通うことが少し疲れるようです	今後もお子様や保護者様のニーズに沿った支援の提供に努めて参ります
	29	事業所の支援に満足していますか。	48	2	0	0	駐車場がいっぱいでとめられないことがあります 希望した支援を行ってくれます こどもの成長を見守り、喜びを共有していただいていて心強いです もし送迎付きだったら、もっと利用を増やしていました	今後もお子様や保護者様のニーズに沿った支援の提供に努めて参ります

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
こどもサポート教室「きらり」星が丘校		2025 年 2 月 15 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		パーティションで仕切り、適切なスペースを確保しております	パーティションで仕切るだけでなく、机の配置などにも配慮し、個別療育ができる環境を整えて参ります
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	○		法令を遵守した職員配置をしております	今後も法令を遵守した職員配置をして参ります
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか、また、事業所の設備等は、障がいの特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか・	○		事業所が2階にあり、階段の手すりがなく上り辛い。保護者様がケガで上るのが難しい際は下まで迎えに行き対応しております	今後もそれぞれの児童の特性に配慮し、過ごしやすくわかりやすい環境整備や情報伝達に努めて参ります
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		定期的に清掃し、清潔を保てるようにしております	今後も環境整備や換気、消毒作業を行い、安心して通える事業所作りを行って参ります
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		早めに来所された時や他の利用者が少ない時には適宜教室を利用できるように環境を整えております	利用者のニーズや要望に応えるよう努めて参ります
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		日々の話し合いを欠かさないようにしております	業務改善の為にどの職員も主体的にPDCAサイクルに参画できるようにしております
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		評価表の結果をもとに会議を開き、保護者の意見を把握しております	今後も保護者の意向を踏まえて、業務改善に努めて参ります
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		定期的に面談の機会を設け、職員の意見を把握できるようにしております	今後もどの職員も意見できる職場づくりに努め、受けた意見を業務改善に反映できるようにして参ります
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		第三者ではありませんが、上長巡回訪問で定期的に教室の視察、業務改善を行っております	第三者評価としては実施できていませんが、事業所評価を業務改善につなげて参ります
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		研修に参加出来なかった職員に対し、見逃し配信が利用できるようになっております。また、議事録でも研修内容を共有できるようにしております	今後も発達支援研究所が定期的に開催する研修を受講し、資質の向上を図って参ります
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		支援計画に則って、各指導員が適切に支援プログラムを作成しております	今後公表に向けて準備しております
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		インスタグラムの開設を予定しています。今後は小集団イベントだけでなく、教室全体で取り組んでいる概要などを積極的に発信できるようにしていきます	職員間で情報共有を行い、計画書の作成を行っております アセスメントと保護者のニーズに合うよう十分に情報共有しながら計画の作成に努めて参ります
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		作成の際はモニタリング時に職員間で課題の整理を行い、作成後にサービス担当会議で共通の理解をするようにしております	計画を作成する際には、毎回、サービス担当者会議を開催し、職員全体でこどもの課題や発達状況を共有理解できるよう努めています
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		支援計画が常に確認できるようになっております	今後もミーティングの中で職員全体で情報共有を行い、計画に沿った支援ができるようにして参ります
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		法人が定めたアセスメントシートを使用しております	今後もこどもの適応行動の状況をアセスメントして参ります
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		「本人支援」「家族支援」「移行支援」は支援時の様子や保護者様との振り返りをもとに、支援計画の内容を具体的に設定しております	今後もガイドラインの内容理解を深め、ガイドラインに沿った支援計画を具体的に作成できるよう努めて参ります
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		会議やミーティングで意見を出し合っております	ご意見を集約してチームで活動プログラムを作成して参ります

の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		複数の指導員で担当するため、目標は定まっているがその目標に向けて職員全員が様々なアプローチをおこなっております	現在の様子や困り事、苦手、得意から支援内容を考え、活動が固定化しないように工夫して参ります
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		利用者の要望があれば集団療育をおこなっております	年に数回小集団療育を開催提供しております
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		社内連絡ツールを活用しております	日々ミーティングを大切にしております。職員全体でその日の予定を確認し、支援内容を共有しております
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		支援記録を記入して指導員間での共有しております	重要な事項はその日のうちに情報共有し、翌日のミーティングで振り返りをして参ります
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		支援記録は必ずっており、改善点があれば話し合いの時間を設けています	記録したことを支援の検証・改善につなげられるよう、日々の業務にあたります
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		6か月毎にモニタリングを行っています モニタリングやサービス担当者会議等で見直しの必要性を判断して参ります	今後も定期的にモニタリングを行って参ります
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○		「地域交流の機会の提供」以外の活動を利用者のニーズや課題に合わせながら組み合わせ支援を行っております	段階的に「地域交流の機会の提供」の活動を計画し、ガイドラインに沿って支援を行えるよう努めて参ります
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		こどもの好む活動の他にもやりたくない活動がある際には、「やりたくないです」と他者に伝えることができる場を作っております	今後も利用者様が主体として自身で決められるように配慮した支援を提供できるよう努めて参ります
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		日々支援に入っている指導員も多く参加しております	児発管、またはそのこどもに主に関わった指導員が障害者相談支援事業所のサービス担当者会議に参加いたします
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		関係機関との話し合いに積極的に参加しております	今後も適宜ご利用者様のご要望に応じて対応し、連携体制を整えて参ります
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		保護者様にご協力いただいております	事業所では送迎は行っていないので、直接学校と連絡を取り合う事はありませんが、学校の年間計画・行事予定などは保護者様を通じて情報共有しております
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		多機能型のため、児童発達支援から継続している方が多くいらっしゃいます	現在は実施していませんが、今後必要に応じて実施して参ります
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		成人後に福祉サービス事業所に移行した利用者様がいらっしゃいません	現在は実施していませんが、今後必要に応じて実施して参ります
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		○	児童発達支援センターより連絡があれば適宜対応させていただきます	現在は実施していませんが、今後必要に応じて実施して参ります
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○	個別支援のため、交流の機会はございません	今後、ご要望があれば交流の機会を設けていくことを検討して参ります
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		○	参加しておりません。今まで参加の機会がございませんでした	現在、協議会等への参加は出来ていませんが、機会があれば参加を検討して参ります
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		毎回支援後のフィードバックで最近の様子等を伺い、共通理解を図っております	今後も日頃の状況を伝えることで、ご家族と共通認識を持てるよう努めて参ります
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		地域で行われる研修は、適宜教室内に掲示しております	今後ご利用者様のご要望に応じて、ペアレントトレーニングや研修の機会を提供できるよう検討して参ります
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に必ず説明しております	今後も丁寧な説明が出来るように努めて参ります
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		原案を作成し、保護者様に説明、同意を得た上で本計画を作成しております	今後も意向の確認を行い、作成して参ります
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		実際の支援を観察していただき、支援内容の説明と同意を得られる環境を整えております	今後も計画と支援内容の理解を得られるよう努めて参ります

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		子育てサポート加算の導入もあり、支援後のフィードバックを中心に相談に応じられるよう努めております	今後もご家族からの相談に迅速かつ適切に対応できるよう努めて参ります
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		○	今年度は調整がつかず、未実施となりました	現在は実施していませんが、ご要望に応じて保護者会の開催を検討いたします
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		苦情対応担当者を設置し、迅速かつ適切に対応できる体制になっております	苦情の窓口について、契約時、契約内容変更時に事業所内だけでなく、公共機関の窓口について説明を行って参ります
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		利用日時のお知らせや欠席連絡、振替連絡等はLINEを活用し、連絡体制がつきやすいようにしております	HPやインスタグラムで事業所の情報を発信できる体制を整えて参ります
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報の入ったファイルやPCは必ず鍵のかかるロッカーで保管しております	今後も個人情報の取り扱いには注意して参ります
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		イラスト付きの提示方法をするなどして、視覚的にわかりやすく工夫して情報伝達するよう努めております	今後も利用者の意見も聞きながら特性に配慮した情報伝達を工夫して参ります
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	今年度は調整がつかず、未実施となりました	現在は実施していませんが、ご要望に応じて今後の開催を検討いたします
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		委員会を設置し、マニュアル毎に情報共有の機会が設けられており、職員間での訓練も実施しております	周知については不十分だったかもしれません。今後、事業所内での周知方法について検討して参ります
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		災害用伝言ダイヤル（171）を実際に体験する訓練や研修を行っております	今後も職員は業務継続計画の内容を熟知して事業所の運営にあたって参ります
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		契約時に基本情報の確認をしています。また、毎年フェイスシートを更新し、状況を確認するようにしています	今後も服薬などのこどもの状況を確認して参ります
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		事業所での食事提供はございません	今後も必要に応じて食物アレルギーへの対応をして参ります
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		職員全員で研修に参加しております	今後も職員は安全計画の内容を熟知して事業所の運営にあたって参ります
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		一次避難先だけでなく、その後の避難場所についても教室内に掲示しております	今後も定期的に取り組み内容を周知して参ります
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		社内オンラインで共有しており、いつでも確認できるようになっております	今後もヒヤリ・ハットの記録を欠かさないようにして参ります
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		年1回以上虐待防止・人権擁護の研修をしています	今後も職員研修の機会を確保して参ります
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		契約時の重要事項説明書で、身体拘束について保護者に説明しております	今後も身体拘束の必要がある場合は、必ず個別支援計画に記載して参ります